



2025年  
2月5日  
No.A24-10

中東調査会は個人及び法人会員の賛助会費により運営されている非営利の公益財団法人です

## 中東調査会月間活動誌 (2025年1月)

### 1. 中東調査会主催の行事

(1) トップ・ミーティング

・1月30日(木)、(船越 健裕 外務事務次官  
「2025年の日本外交の展望」(於：オークラ東京)



<要旨>

米国、東アジアや中東を含めた国際情勢にかかる2025年の日本外交の展望等について、説明がなされた

### 2. 中東調査会の活動

(1) 中東トピックスの発行【会員限定】

・2025年1月号(2025年2月5日付)

1. シリア：暫定政権の発足
2. GCC：シリア移行政権との関係構築
3. イラン：1月を通じて軍事能力の増強をアピール
4. イスラエル：ガザ戦争1月の動き 停戦発効と人質解放・囚人釈放
5. イエメン：ガザ停戦合意を経た動向

6. トルコ：オジャラン氏との交渉とPKK問題
7. アルジェリア：南部で誘拐されたスペイン人がマリで解放
8. アフガニスタン：国際刑事裁判所がターリバーン指導者らに逮捕状請求

※内容はホームページをご参照ください。

([https://www.meij.or.jp/trend\\_analysis/topics/](https://www.meij.or.jp/trend_analysis/topics/))

(2) 中東かわら版の発行

- ・No.111「シリア：キリスト教徒人口の著しい減少」(協力研究員 高岡豊、1月7日)
- ・No.112「オマーン：約30年ぶりに銅の輸出が再開」(主任研究員 高橋雅英、1月8日)
- ・No.113「イスラエル・パレスチナ：イスラエル・ハマース間で停戦合意」(協力研究員 中島勇、1月16日)
- ・No.114「カタール：ガザ情勢巡り面目躍如をアピールも不透明な行き先」(研究主幹 高尾賢一郎、1月17日)
- ・No.115「イスラエル：停戦合意を受けた宗教右派勢力の政府離脱」(研究主幹 高尾賢一郎、1月20日)
- ・No.116「イラン：イラン・ロシア包括的戦略パートナーシップ条約の締結とその影響」(研究主幹 青木健太、1月20日)
- ・No.117「レバノン：イスラエル軍の撤退期限を延長」(協力研究員 高岡豊、1月28日)
- ・No.118「シリア：イスラエル軍によるクナイ

トラ県への侵攻・占領」(協力研究員 高岡豊、1月29日)

- No.119「UAE:太陽光エネルギーの24時間供給に向け、大規模なエネルギー貯蔵計画を発表」(主任研究員 高橋雅英、1月30日)  
(<https://www.meij.or.jp/kawara/>)

### (3) 中東分析レポートの発行 【会員限定】

- No.6「ターリバーンの勧善懲悪法—抄訳と解説—」(1月8日)
- No.7「2024年中東情勢の回顧と展望」(1月16日)

※内容はホームページをご参照ください

([https://www.meij.or.jp/trend\\_analysis/report/](https://www.meij.or.jp/trend_analysis/report/))

### (4) イスラーム過激派モニターの発行【会員限定】

- No.20「月刊イスラーム過激派の動向:2024年12月」(1月17日)

※内容はホームページをご参照ください

([https://www.meij.or.jp/trend\\_analysis/monitor/](https://www.meij.or.jp/trend_analysis/monitor/))

### (5) その他の活動

- 東京外国語大学が開講する単位認定科目「国際社会をひもとくB/中東を理解するキーワード」へ当会研究員が出講した。

- ①「ガザ情勢の現在」(研究主幹 高尾賢一郎、1月8日)
- ②「総括」(研究主幹 青木健太、1月15日)
  - 1月29日(水)、高橋主任研究員がJOGMECで中東情勢ブリーフィングを実施した(演題:「UAEのエネルギー政策と中韓とのエネルギー協力」)。
  - 1月30日(木)、クウェイトを拠点に活動するルコネッサンス・リサーチのアンジェリCEOが来訪し、当会の浅子清副理事長及び研究員らと現在の中東情勢に関して意見交換を行った。



- 1月31日(金)、高尾研究主幹がJOGMECで中東情勢ブリーフィングを実施した(演題:「GCC諸国とグローバル・サウス」)。

## 3. その他

### (1) 要人往来

- 12日、サウジアラビアの首都リヤドで日・サウジ・ビジョン2030閣僚ラウンドテーブルが開催され、武藤経済産業大臣、松本外務大臣政務官らが出席した。
- 14日、松本外務大臣政務官はヨルダンを訪問し、サファディー副首相兼外務・移民相を表敬した。
- 14日、安藤中東アフリカ局長は、シリア暫定政権幹部のアスアド・シャイバーニー氏と会談した。

### (2) 外務省人事

- 1月17日(金) 発令  
外務事務次官 船越健裕
- 1月21日(火) 離任  
駐ヨルダン大使 奥山爾朗
- 1月29日(水) 発令  
駐モロッコ大使 中田昌宏

## 4. 2月の予定

- 2月12日(水)、14:00~15:30、中東情勢オンライン講演会(山本 健介 静岡県立大学講師「停戦後のガザ統治とパレスチナ党派和解」)
- 2月26日(水)、8:30~10:00、於:オークラ

東京プレステージタワー7階「メイプル」、トップ・ミーティング（松田 邦紀 前ウクライナ大使「ウクライナ情勢－全面的侵攻から丸三年」）\*法人会員限定

※やむを得ない事情により、日時や会場が変更になることもございますのでご了承ください。また、この他にもイベントを開催することもございます。詳細等と併せまして、配信メールやHPをご参照ください。

(<https://www.meij.or.jp/event/>)

## **5. 出版物刊行のご案内**

- 1月31日（金）、『中東研究』第552号（2024年度 Vol.III、定価：本体 2000 円＋税）が発行されました。本号は「中東諸国の対アフリカ外交」と題する特集を組み、トルコ、レバノン、イスラエル、アルジェリア、及び、UAEの対アフリカ政策に関する論文を掲載しました。このほか、「最近の動向」では、パレスチナ内政、イラクのイスラーム過激派の動向について分析した論文を所収しております。是非お手にとってご覧いただければ幸いです。

※詳細はホームページをご参照ください。

(<https://www.meij.or.jp/publication/chutoukenkyu>)

\*会員の皆様は、どなたでも会員限定ページをご覧になれます。

\*ログインに必要なIDとパスワードは、御社の当会担当窓口にお問い合わせください。